

# 日本の竹ファンクラブ通信



## こどもの国で120年ぶり開花！

### 竹林再生と竹文化の継承

2010年代から各地で見られるようになったハチクの開花現象が、いに当クラブのフィールドでも発生しました。生涯に一度きりの貴重な機会、後世に託せる竹林再生活動に取り組みたいと思います。

#### 竹の神秘一斉開花

竹の開花は周期が長く、見る機会もないため、竹の神秘の一つに数えられてきました。マダケで120年、ハチクで60年または120年周期で一斉に開花枯死することがわかっています。今回注目されているのはハチクで前回の開花が1908年前後であったことから実に120年ぶりの開花となります。ピークは2028年頃といわれ、2010年頃から各地で開花が始まり、すでに数百か所のハチク林で開花枯死現象がみられています。横浜市内でも目撃されていましたが昨夏、

竹ファンクラブがフィールドとしているこどもの国の竹林でも開花が確認されました。

#### 放置竹林と三大竹

放置竹林問題は今日まで解決していません。開花を契機に人為的に竹林面積を縮小しようという意見もあります。しかし元凶は一斉開花しない外来モウソウチクの繁殖力で今や最大面積を占めています。開花の都度衰退し、面積を減らしてきた国産のマダケ、ハチクには当てはまりません。特にハチクは三大竹の中でも占有率は極端に低く、今回の開花枯死後もすでに衰退して、広

葉樹等に遷移していると  
いう報告もあります。

#### 竹林再生と竹文化の継承

古来ハチクは有用竹として利用され楽器や茶道具など竹文化も育んできました。枯死後の竹林再生は意義のあるもので、活動はこれまで経験したことのない知識と時間を必要とします。普段保全活動に携わる私たちにとつて千載一遇のチャンスと捉え、10年計画で再生に取り組みたいと思います。竹に興味のある方は是非、生涯に二度と体験できない歴史的な育成事業に参加してみませんか。

理事長 平石 眞司

## 小机城址支部

いつまで続くのかコロナ禍は、そんな中、いつもの通り検温から入り、作業内容を聞き準備に入りました。

作業は前回の続きを行いました。

長いスパンのカーブのある所を一本の胴縁でやり遂げようとワイワイガヤガヤ・和気藹々とにぎやかな掛け声で始まり、約15mをあれやこれやの上、なんとか完成させました。引き続き以前に作成した竹穂垣の改修作業も行いました。

担当：真板保昌



## 横浜国際プール支部

12月は小春日和のなかモウソウチクの間伐を進め、年明け予定の竹垣改修に向けてこの竹垣改修に向けてこの中から各種の竹材料作りでした。2022年の幕明け1月と2月は四ツ目垣を30mの改修でした。改修箇所を解体した当日は、国際プールでは横浜、ピールセアーズの試合を控えて、エントランス前広場にキッチンカーが並び、たくさんの人のおなかを満たしていました。

2月に入り4月9日(土)に開催予定の「竹灯籠まつり」に向けて活用する竹の間伐を、メイン会場となるモウソウチクエリアで始めました。まつりに向けた準備期間、みなさんどうぞご参加下さい。

担当：根岸秀行

## こどもの国支部

寅の年明けはマダケ林の整備作業から始め

るも、集積場からは遠いエリアへと広がる。

初日は今冬一番の寒さに加え予報に反し降り止まぬ雨。また2回目には予報通り昼からの冷雨に祟られながらも予定作業を終えました。

2月はこどもの国からの要望で竹垣の材料の伐り出しで、牧場奥の弾薬庫そばの孟宗竹林とポニー牧場に挟まれたマダケ林に入るが未整備で荒果てた状態に驚き園内の広さを改めて痛感しました。観梅で賑わう梅林は白梅・紅梅に続き豊後梅が春を呼び園内は桜満開となります。

担当：丹治 薫



## 中井町支部

当期間は、いつも利用している休憩場所より、東側のやまゆりライン沿い中段の比較的起伏が緩やかな区域を中心に、間伐・運搬・焼却・等の整備作業活動を行いました。

この期間の1月13日は、お礼肥として休憩場所西側区域に化成肥料80kgを施肥しました。1月27日は、3ヶ月前に作製した竹垣が老朽化してきたので、Kさんの技量により再作成を行いました。当面継続予定です。

担当：石川正壽



## 都筑折本

竹林と農道の境の四ツ目垣に枯れた雑草が絡みついていたのでこれを取り除ききれいにしました。前回までの活動により作業道が使えるようになり間伐シーズンを迎え竹林内の移動がスムーズに出来るようになりました。

竹林中腹に積み重ねていた処理竹の山も下部の平坦な所に移動し斜面をきれいにしました。タケノコも出やすくなつたと思います。まだ倒木の幹、枝が少し残っています。2019年台風直後の悲惨な姿から美しい竹林の復活まであと少しです。

報告：山根泰裕

## 山田富士公園 どんど焼き協力

池が凍る  
山田富士公園  
園で1月9日  
日北山田町  
内会どんど  
焼きやぐら



の組立てに参加しました。3m四方の枠に上下2段に竹を組み合わせて土台作り、高さ8mで元から2mより上側に枝がついた竹をクレーンで立てました。北山田町内会は、テントの設営や住民が持参した正月飾りや書初めを、各自持参の物から金具、プラスチック製品を取り外してもらい、やぐらに取り付けていきます。飾り付けができた頃、参加協力者で集合写真を撮りました。13時30分地元消防団の着火で炎は直ぐにやぐら頂上へ、見物人は7〜8m後退る程の勢いで火が燃え上がりました。鎮火後、M氏宅で甘酒とお汁粉で新年会を行いました。

報告：石井明男

# TAKEFAN NEWS

## 「竹灯籠まつり」 に参加しましょう！

本年も下記の通り「竹灯籠まつり」を開催します。準備も含め作業日数が非常に多くなっています。出来るだけ多く参加して下さいようお願い致します。

■4月9日(土)

第15回横浜国際プール「竹灯籠まつり」林浴の庭  
(雨天の場合翌10日に順延)

■準備期間・前日・当日のスタッフ募集中です。  
お手伝いいただける方は同封の申込書に必要事項を記入の上、事務局までお申込み下さい。

### 令和四年度会費納入のお願い！

4月は会費更新の月です。  
継続してクラブの活動をご支援下さい。

会員種別を明記の上お申し込みください。

◆入会金 1,000円  
(新規入会の正会員希望の方のみ、継続会員は不要)

◆会費種別

正会員 個人2,000円

(入会して、総会の議決権を持つ個人)

準会員 正会員の家族1,000円、学生1,000円

(入会し、総会の議決権を持たない個人)

賛助会員 個人3,000円、法人以外の団体5,000円

法人30,000円(各一口以上)

(活動を支援するために入会した個人、法人及び法人以外の団体で、総会の議決権を持たない)

◆<振込先>郵便振替 00270-0-69084

特定非営利活動法人 日本の竹ファンクラブ

新入会員紹介 下線は竹取協力隊入隊者(敬称略)

◆無し

### 【活動報告】

12月3日(金) 師岡小学校4年生 出前講座

1月9日(日) 山田富士公園 どんど焼き協力

2月27日(日) 通信4月春号発行

## 今年も「よこはま夢ファンド」で 応援してください！

日本の竹ファンクラブの支援指定をいただけるご寄付の方は、寄付申込書(Word 様式)をダウンロードしご記入の上、ファクス・Eメール添付・郵送で横浜市にお送りください。

寄付申込書のダウンロードは ⇒横浜市役所トップページ⇒

よこはま夢ファンド 検索 ⇒※市民活動推進基金とは⇒※

寄付をお考えの方にページ⇒寄付申込書(Word)。

〈寄附申込み書の送付先〉

横浜市市民局市民協働推進課よこはま夢ファンド担当

〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10

ファクス:045-223-2032

Eメール: [sh-fund@city.yokohama.jp](mailto:sh-fund@city.yokohama.jp) (寄附申込み書の添付が可能です)

## 2021年度総会 6月19日(日) 開催

2021年度総会を下記の通り開催します。

別途案内状を差し上げますのでご出席下さい。

日時 2022年6月19日(日) 13:00~14:00

場所 城郷小机地区センター

内容 総会 主な議題

- ① 2021年度事業報告並びに収支決算・監査報告
- ② 2022年度事業計画並びに収支予算書

(コロナ禍の状況により、開催方法等が変更になる場合があります)

## 桐蔭横浜大学のサービスマーケティング

春期は4名の学生が参加します。

期間は2/13から4/10迄。

若い学生の力が、会員と協働で

横浜国際プールにおいて、

竹林保全の意義や竹林管理の

実践を学びます。



M氏作品

### Cool Takefan

◆願望や批判などを意味する日本語の語に「たられば」がある。東京オリンピックでは感じなかったが、冬季オリンピックではいくつかの場面でそれがあった◆フィギュアスケート羽生結弦選手が挑んだクワドアクセルは初の認定とはなったが、片足着氷転倒で完成形にならず、これがもし成功していればと思うと今後の楽しみが増した◆新型コロナウイルス感染症も三年目に入り、人々のコロナ禍での行動も定着したようだ。入社率を減らしたり、テレワークにしたりして経済は活性化に向かい「たられば」を乗り越えた◆クラブはこの間「開催できていればな」と後々ならぬよう諸障害を打破して小机城址や国際プールで「竹灯籠まつり」を開催して、市民の賛同を得られたことはメダルに等しい。(事務局)

# 予定表

※**学校管**：竹の学校「竹林管理コース」 ※**協力隊**：竹取協力隊の定例活動 ※**援農隊**：竹取援農隊の定例活動

※**イベント**：詳細はチラシ又はホームページでご覧下さい。

4月2日(土) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼設置 10:00~15:00	5月7日(土) 援農隊	都筑折本 竹林整備・密度管理 10:00~12:00
4月8日(金) 協力隊	横浜国際プール まつり前日準備 10:00~15:00	5月8日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹林整備・密度管理 10:00~15:00
4月9日(土) イベント	横浜国際プール (要事前申込み) 第15回竹灯笼まつり(予備日10日) 9:00~21:00	5月10日(火) 協力隊	こどもの国 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00
4月10日(日) 協力隊	横浜国際プール まつり材片付け(予備日11日) 10:00~12:00	5月12日(木) 協力隊	中井町 竹林の間伐 10:00~15:00
4月12日(火) 協力隊	こどもの国 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00	5月21日(土) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 若竹伐採 10:00~15:00 講義：筍の育成と管理 9:00~12:00 実習：若竹伐採と竹水取水 13:00~15:00
4月13日(水) 援農隊	都筑折本 竹林整備 10:00~12:00	5月24日(火) 協力隊	こどもの国 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00
4月16日(土) イベント	小机城址市民の森(要事前申込み) たけのご掘り 10:00~12:00	5月26日(木) 協力隊	中井町 竹林の間伐 10:00~15:00
4月17日(日) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼割り・密度管理 10:00~15:00	6月1日(水) 援農隊	都筑折本 若竹伐採 10:00~12:00
4月20日(水) イベント	都筑折本(要事前申込み) 筍掘り 10:00~12:00	6月5日(日) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 若竹伐採とお礼肥 10:00~15:00 講義：竹林の管理と育成 9:00~12:00 実習：若竹伐採とお礼肥 13:00~15:00
4月21日(木) 協力隊	中井町 竹林間伐 10:00~15:00	6月9日(木) 協力隊	中井町 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00
4月22日(金) 協力隊	横浜国際プール 10:00~15:00 竹灯笼割り・チップ化・密度管理	6月11日(土) イベント	中井町 (要事前申込) マダケの筍狩り 10:00~12:00
4月24日(日) イベント	都筑折本(要事前申込み) 親子竹林学習 10:00~14:00	6月14日(火) 協力隊	こどもの国 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00
4月26日(火) 協力隊	こどもの国 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00	6月23日(木) 協力隊	中井町 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00
4月29日(金) 協力隊	横浜国際プール 竹灯笼チップ化 10:00~15:00	6月26日(日) 協力隊	横浜国際プール 10:00~15:00 若竹伐採と下草刈り(マダケ)
5月1日(日) 協力隊 学校管	小机城址市民の森 竹林整備と密度管理 10:00~15:00 講義：竹の由来と生態 9:00~12:00 実習：穂先筍収穫と竹水作り 13:00~15:00	6月28日(火) 協力隊	こどもの国 親竹の選定と密度管理 10:00~15:00

竹に関する情報がありましたら、どんなことでも結構です。下記宛にご連絡をお願いいたします。

E-MAIL:office141@takefan.jp URL:http://takefan.jp TEL&FAX 045-306-9993